

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

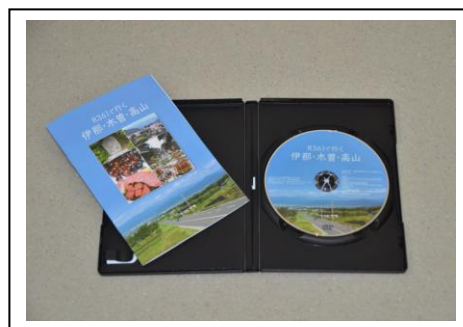
事業名	国道361号 伊那・木曾・高山を結ぶ観光客誘客事業
事業主体 (連絡先)	国道361号改修促進期成同盟会 伊那市総務部秘書広報課
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,635,200円 (うち支援金: 2,108,000円)

事業内容

国道361号の沿線自治体及び改修促進期成同盟会加盟自治体のエリアにおける歴史・文化・芸術・観光・食などの魅力を伝える広報番組を作り国道361号を利用して地域を訪れる観光振興につなげる。

【発信方法】

地域ケーブルテレビ(伊那、木曾、高山)の放送により地域住民へ情報を発信するほか、国内27のケーブルテレビ局にインターネットを通じて番組配信するとともにDVDや動画配信サイトなどを使って国内外へ映像を発信した。



【DVDパッケージ品】

【目標・ねらい】

- ①外国人観光客の視点から新たな観光素材を取り入れてPRすることで、整備の進む国道361号の利用促進を図る。
- ②インターネット配信することでインバウンドをはじめとする旅行者の誘客効果を期待する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 地域内を含む全国27のCATV局に番組配信することで、国道361号沿線地域住民が改めて地元への愛着や誇りを持たせたことや情報を他に発信することで、地域間の交流が活性化し、交流人口の増加を図る礎となった。
- DVDを制作し関連自治体等に配布し、観光誘客ツールとしての利用促進につなげた。
- 新たな地域の魅力発見により広域的な観光振興につながりつつある。
- インターネットで映像配信することより、インバウンドをはじめとする旅行者の今後の誘客効果が期待される。

※自己評価【 B 】

【理由】

番組配信などにより、地域の魅力発見及び広報ができた。派生効果は、まだ目に見える段階ではないが、観光や地域の振興に寄与したと思われる。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 国道361号を縁(えにし)に、県を越えた広域観光ルートづくりにつながり、今後の地域間交流にも期待が持てる。
- 最近のインバウンド旅行者は、型にはまった観光ルートにこだわらない独自の観光ルートを設定して来日する傾向にあり、この映像が、来日検討の際の一助となるものと思われる。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある